

タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告書

2016年5月

こんにちは。

鳥取県東南アジアビューローの辻です。

先日、ミャンマーからタイ・ラオス・ベトナムへと通じる「東西経済回廊」のタイ・ミャンマーの国境である、タイ北部のターク県メーソートへ初めての視察へ行ってきました。

ミャンマー側の整備があまり進んでいないことや、タイ側でも山の登坂部分の車線が足りず（拡張工事中）、山越えに時間が掛かるなどまだ課題は残されていますが、インド洋と南シナ海を結びつける、東南アジアの一大経済ルートとして、注目が高まっています。

今回は、その東西経済回廊の東側の始点・終点であり、近年、急速な経済発展を遂げているベトナムについてご紹介させていただきます。



タイ-ミャンマー国境
(メーソート側より撮影)

【ベトナム基本情報】

データ出所：日本貿易振興機構（JETRO）

1. 正式国名：ベトナム社会主義共和国（Socialist Republic of Vietnam）

2 人口：約 9,073 万人（2014 年）

3. 国土：面積は 33 万 1,690 km²（日本の約 0.88 倍）

北から中国、ラオス、カンボジアと国境を接しています。

4. 首都：ハノイ（人口 709 万人、ベトナム北部）

ベトナム南部の大都市はホーチミン（人口 798 万人）

5. 気候：北部 温帯性気候 南部 熱帯性気候

国土が南北に長く、北部と南部では気候帯が異なります。北部では日本と同様に四季がありますが、南部は年間を通して気温が高く雨季と乾季があります。

6. 民族：大多数がキン族（90%）、53 の少数民族、中華系、など

7. 宗教：仏教（80%）、カトリック、カオダイ教、など

◇◆◇ベトナムの経済概況と日系企業の進出状況◆◆◇

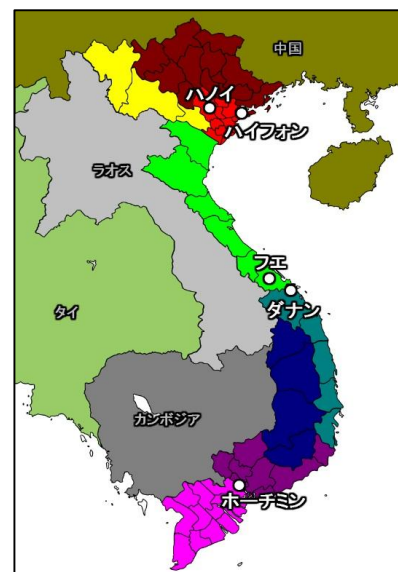
	2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年
実質 GDP 成長率 (%)	6.2	5.3	5.4	6.0	6.7
1 人あたり GDP (USD)	1,532	1,753	1,902	2,051	2,171
失業率 (都市部、%)	3.6	3.3	3.6	3.4	3.3

タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告書

2016年5月

毎年約100万人ずつ増加してきたベトナムの人口が、2014年に9,000万人に達しています。ベトナムの平均年齢は2013年現在で28.7歳（日本：45.8歳）と非常に若く、労働力人口の高い「人口ボーナス」と呼ばれる経済成長の最適期が続いています。過去5年間の1人当たりGDPを見ても、毎年5%を超える高い経済成長率を達成しています。2015年の1人当たりGDPは2,171USDで、タイ、マレーシア、インドネシア、フィリピンといった周辺のアセアン諸国と比較すると低い状況ですが、経済成長率が下がりつつある周辺諸国と比べると今後の伸びしろが大きいと言うこともできます。

中国やタイと比べて安価な労働力が得やすく、政治情勢が安定していることに加えて、親日的な国柄で日本語を話せる人材が多いこともあり、日本からの投資が伸びています。



ベトナムの地図

外資企業の主な進出形態：

1. 輸出加工型の製造業

韓国系メーカーを中心にスマートフォンや電話機などの組立工場が多数進出しています。組立作業をおこなう安価な労働力を大量に確保したうえで、保税區に加工工場を設けることで部品・材料の輸入関税を免税を受け、製造業の投資ライセンスを取得することで法人税免税を受けるというメリットがあります。

2. 内需型の製造業：

バイクや食品など、人口の多いベトナム市場に適した製品を製造・販売するために内需型の製造業が進出しています。内需型製造業の場合、製品に必要な部品・原材料の輸入関税対策としてサプライヤー企業も同時に進出しています。また、ベトナム国内市場の開拓のために、現地企業との合弁を行なうケースも見受けられます。

3. サービス業：

ベトナムの経済成長に伴い、南部ホーチミン市を中心としてベトナム人富裕層向け、外国人向けのショッピングモールや飲食店、小売店などのサービス業が増えてきています。サービス業の場合、外資単独での進出が難しいため、フランチャイズ契約、名義貸しによる進出が多く見受けられます。



ホーチミン市内の様子

タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告書

2016年5月

ワンページタイ経済

項目	単位	2013	2014	2015	2016
GDP 成長率	前年比ベ (%)	2.80	0.9	2.8	3.2 (1~3月)
人口*	千人	68,382	67,065	67,293 (12月)	67,329 (2月)
労働者の数*	千人	39,808	38,963	39,165	38,352 (3月)
失業率**	%	0.72	0.84	0.89	0.94 (3月)
最低賃金*	バンコク	300	300	300	300
	チョンブリー	300	300	300	300
	アユタヤー	300	300	300	300
	ラヨーン	300	300	300	300
賃金：全国製造業の平均	バーツ	11,066	12,074	12,305	12,242 (3月)
インフレ率**	前年比ベ (%)	2.19	1.90	▲0.90	▲0.50 (3月)
中央銀行政策金利*	%	2.25	2.00	1.50	1.5 (4月)
普通貯金率**	%	0.68	0.59	0.56	0.47 (4月)
ローン金利(MLR) **	%	7.16	6.96	6.75	6.61 (4月)
SET 指数*	1975年：100	1,298.7	1,497.7	1,288.0	1,404.6 (4月)
バーツ/100円**	バーツ	31.53	30.77	28.31	31.19 (4月)
バーツ/米ドル**	バーツ	30.73	32.48	34.25	35.52 (4月)
円/米ドル**	円	97.6	105.84	121.0	113.9 (4月)
車販売台数 (1月からの累計)	台数	1,337,631	884,346	795,905	183,859 (3月)
BOI 認可プロジェクト	件数	2,016	1,662	2,237	447 (4月)
BOI 認可プロジェクト金額	10億バーツ	1,027.3	729.4	809.4	119.4 (4月)

*期末、**平均

タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告書

2016年5月

鳥取県東南アジアビューロー Tottori-Southeast Asia Trade and Tourism Bureau

担当：辻 三郎 Saburo Tsuji

Address: 1 Glas Haus Building, 12 FL., Room 1202/C, Soi Sukhumvit 25, Sukhumvit Rd.,
Klongtoey-Nua, Wattana, Bangkok 10110

Tel : +66-(0)-2-632-8032

Mobile : +66-(0)-86-358-7298

Mail : tottori@aapth.com

当拠点の運営法人（鳥取県より業務委託）

■アジア・アライアンス・パートナー・ジャパン株式会社 <http://www.aapjp.com/index.html>

タイを中心に、ベトナム・インドネシア・インド・メキシコにて主に日系中堅・中小企業様の海外進出や進出後の会計税務法務を中心とした運営支援業務を行っております。